

ケーススタディ

Viva TV、Seagateの新しい ストレージ・ソリューションの 速度と安定性を高く評価

台湾のショッピング向けテレビ局が
Exosでデータ・ストレージを拡張

Viva TVは、テレビ番組のコンテンツだけでなく、オンライン
eコマース・サービスにおける機会を求めて、継続的な改善を
行っています。同社はそうした計画を実現するために、データ・
ストレージ・インフラストラクチャを見直す必要があることを
理解していました。最終的に、Viva TVがSDからHD、さらに
4K、8Kへと移行するうえで必要な速度と安定性の要件を
満たす最適なソリューションは、Seagate® Exos® X 5U84で
あることがわかりました。

- **すぐに拡張可能**
最大84台のハードディスク容量
- **ボリュームの増加に対応**
最大1.5PBのストレージ
- **高速な制御**
7GBの読取り、5.5GBの書込みスループット
- **高い安全性**
ADAPTデータ保護機能を搭載

Viva TVのストーリー

ショッピングを中心に、 テレビで気軽に利用できる さまざまなコンテンツを 提供

2005年8月に台湾で設立されたViva TV (www.vivatv.com.tw) は、消費者が安心してショッピングを楽しめるプラットフォームを構築できるよう努めています。また、視聴者、消費者、サプライヤに対してショッピング・コンテンツだけでなく、情報、知識、エンターテインメントなどの複数の要素を加えた高解像度の番組を24時間提供することを目指しています。



Viva TVの目標

増え続ける動画データに 対処する

Viva TVは、既存の社内ストレージ・システム・アーキテクチャを長年にわたって使用していたため、最新のソリューションに交換することを検討していました。



動画データの増大に備える

Viva TVは長年にわたって、400TBを超える容量を備えたストレージ・システムを構築してきました。しかし、データ・ファイルが増大するにつれて、次第に送信速度がボトルネックとなっていきました。それまで利用していた機器のプロバイダは、深刻さを増していくこの問題を解決することができませんでした。また、Viva TV自前の保守サービスでは、業務をさらに遅延させることなく障害を取り除くことができませんでした。



ストレージの次の段階を予測する

Viva TVは、システムを抜本的に見直すプロジェクトを立ち上げました。同社の重要な要件は、複数のフィルム・ライブラリを保存するタスクを処理できるストレージ・ソリューションでした。

Viva TVの会長室でプロジェクト・プランニング・マネージャーを務めるリン・ジェンドー (Lin Zhende) 氏は、次のように述べています。「この計画で購入する新しいストレージ機器は、300TBを超える既存のフィルム・ライブラリのデータ量に対応できるだけでなく、オンライン生番組 (LIVE) のすべての新しいファイルを今後5年間保存できる必要があります。Viva TVでは、新しいストレージ・デバイスに多大な期待を寄せています。第一に、新しいデバイスには十分なストレージ容量が必要です。第二に、番組を正常に再生するには、高い可用性と安定性が求められます。また、ソリューションがサポートしているのがRAIDであれその他のデータ保護テクノロジーであれ、ハードディスクが破損した場合、24時間以内にすべてをリビルドする必要があります。」

Viva TVでは毎日生番組を最低8時間放送していますが、これは1時間あたり約14GBに相当します。そのため、毎日数百ギガバイトの新しいデータをストレージ・デバイスに保存する必要があります。動画ファイルは、高解像度に変換済みのものを含め、Viva TVに完全な状態で保存されています。さらに、法律によって動画を長期間保存することが義務付けられています。このような需要を考えれば、Viva TVが大容量のストレージを必要とする理由は明らかです。同社は新しいストレージ・ソリューションにより、これまで抱えていた問題を解決することを望んでいました。同社はすぐに、ソリューションとして選択したSeagateのExos X 5U84データ・ストレージ・システムでその問題を解決できることを理解しました。

Viva TVは、最大84台まで拡張可能なハードディスク容量を即座にフル活用し、Exos X18の18TBのハードディスクを完全に構成することで、ストレージ容量を1.5PBまで増やすことができました。以前同社が利用していたソリューションでは、1PB程度しか処理できませんでした。

SeagateのExos X 5U84は、2つのコントローラ、2つの電源、1つのファン・モジュールを搭載しています。また、使いやすさを向上させるADAPTデータ保護技術をサポートしており、これもViva TVにとって大きなメリットとなっています。

Viva TVは、テレビ業界を取り巻く環境全般の変化という最大の課題に直面しています。同社は近年、他社が感染症の影響下におけるeコマースの需要の高まりを利用して、うまく変革を遂げていることに気付きました。Viva TVは、今後テレビ・ショッピングの分野で事業を展開していくことの重要性を理解し、引き続きコンテンツの改善に注力しています。従来のテレビ事業の改善を継続する一方で、オンライン生放送の規模を拡大し、内容を充実させることを計画しています。この組み合わせにより、同社はより多くの若い視聴者と消費者を引き付けることができると考えています。

また、Viva TVは、テレビ番組がSDからHDへと変換された後のステップとして、4Kを飛び越えて8K世代に突入すると見えています。Viva TVはパブリック・プラットフォームの現在の送信ベースに基づき、台湾でこの部門の視聴率が一定数に達するのにあと2~3年かかると予想しています。各事業者は現在、8Kの音声と動画コンテンツのテストと運用を行っています。Viva TVの経営陣は、放送技術の次の段階を模索するうえで、8Kがテレビ・ショッピング・チャンネルにとっても課題をもたらすと考えています。

これは、ユニットのデータ量が現在の8K超高画質コンテンツの高解像度レベルの数倍、または効率的で安定したデジタル・ストレージ・システムのストレージ容量で現在処理できるデータ量の数倍に達するためです。そのため、テレビ局は投資プロジェクトを立ち上げてこの課題に対処する必要に迫られています。Viva TVは、このような将来の標準を見据えてSeagateのソリューションを選択し、今後5年間のデータ・ストレージ要件を確実に満たせるようにしています。Exos X 5U84のようなソリューションを使うことで柔軟な拡張が可能になるため、Viva TVは時代を先取りし、次の段階がもたらす課題に冷静に対処することができます。



Viva TVの成功

Seagateが提供する 安定性とサポート

Exos X 5U84を実装して以降、Viva TVの第一線の業務は変化していませんが、業務の安定性は目に見えて大幅に向上しました。同社のエンジニアリング・チームによると、Seagateとそのシステム・インテグレータが提供するサポートは非常にスムーズで、Viva TVに非常に大きな安定感をもたらしています。



**「どのブランドのストレージ・システムを
使用している場合でも、Viva TVは常にその安全性を
確保する必要があります。なぜなら、コントローラの
障害などによって生じる影響に耐えられるテレビ局や
メディア企業はないからです。」**

会長室プロジェクト・プランニング・マネージャー、リン・ジェンドー氏



使用した製品

EXOS X 5U84

コンパクト、拡張性、
大容量



専門家にご相談
ください。

当社のストレージ専門家が、データ関連の問題解決に
役立つソリューション選びをお手伝いいたします。

[専門家に相談する](#)

seagate.com

© 2022 Seagate Technology LLC. 無断での引用、転載を禁じます。Seagate、Seagate TechnologyおよびSpiralロゴは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるSeagate Technology LLCの登録商標です。ExosとExosロゴは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるSeagate Technology LLCまたはその関連会社の商標または登録商標です。その他の商標または登録商標は各社の所有物です。ドライブの容量を示す場合、1ギガバイト (GB) は10億バイトに、1テラバイト (TB) は1兆バイトに相当します。コンピュータのオペレーティング・システムによっては異なる測定基準が使用されている場合があり、容量が低く表示されることがあります。また、容量の一部はフォーマットやその他の機能に使用されるため、データの保存用には使用できません。実際のデータ転送速度は、使用するインターフェイスやドライブ容量などの動作環境等によって異なる場合があります。製品内容または仕様は、予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。CS632.1-2210JP



SEAGATE